

2月1日(月)

盲目だった、しかし今は見える

聖書朗読 ヨハネ 9:13～25

私の目を開いてください。私が、あなたのみおしえのうちに
ある奇しいことに目を留めるようにしてください。
詩篇 119:18

パリサイ人たちは問題を抱えていました。どうすれば、盲目だった人が見えるようになったのか、説明出来なかったからです。律法にその答えがあったのでしょうか。盲目が癒される奇跡は安息日に起きました。もしかしたら、彼の両親が何か解決策を知っているかもしれません。本当に産まれた時から盲目だったのでしょうか？ いろいろな疑問が浮かびましたが、パリサイ人たちは疑う余地のない結論へどりつきました。本当に奇跡が起きたのです。イエス様の御業により、盲目だった人に見えるようになったのです。

そこで、パリサイ人たちは盲目だった人にイエス様はキリスト(救い主)なのか尋ねました。彼は自分が会堂から追い出される可能性があることをふまえ、明確な答えを避けましたが、「わたしは盲目であったが、今は見えるということです」と答えました。

私たちの多くも、この盲人と同じように自分をあかし出来る経験はないでしょうか。仕事のし過ぎで霊的な目が閉ざされていたが、今は本当に大切なことを知っている。または、日々のデボーションや祈りを大切にすることが出来ないような忙しい毎日を過ごしていたが、今は何が本当に重要なことか、気づかされている。

本日の聖書朗読の箇所では伝えたかったことは、イエス様に従う人たちが霊的に盲目であり続けるならば、この世の誰もイエス様がどなたかであるのか知ることには出来ない、と言うことではないでしょうか。私たちが霊的な目をしっかりと開き、神に喜ばれる歩みをしていくなれば、この世の人々も私たちの変化に気づかずにはいられないと思います。それはちょうど、盲目だった人が見えるようになったことに、パリサイ人たちが気づかずにはいられなかったのと同様のことと言えるでしょう。

讃美歌 第二編 167

祈り 神よ。人々が私たちを通してあなたの存在に気づけるようお助け下さい。

御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。

フィリップ・D・パターソン

オクラホマ州 エドモンド

今日の力

2016年2月1日～2月7日

翻訳 伊藤若菜

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

2月2日(火)

イエス様と共になにをしますか？

聖書朗読 ヨハネ 11:54～57

来たれ。私たちは伏し拝み、ひれ伏そう。私たちを造られた方、主の御前にひざまずこう。
詩篇 95:6

イエス様は荒野に近いエフライムと言う町へ行かれました。その頃ユダヤ人たちはイエス様を探していましたが、それはイエス様を賛美するためではありませんでした。イエス様を逮捕したいと思っていたのです。

私たちは、イエス様を賛美する時、心の中にある思いは何でしょうか。イエス様を賛美したいですか？ それとも何か他のことをしたいですか？ 友達に会いに行きたいですか？ 新しい服を見せたいですか？ 自分達で教え合いたいですか？ それとも、良き教えに耳を傾けたいですか？ 私たちの動機は何か、点検しましょう。イエス様と共に何をしたいですか？

*福音をしょっつちゅう聞いていながら、心にとめない人がたくさんいます。
それはキリストの霊を持たないためです。
キリストの言葉を十分に理解したいと願う人は誰でも、
自分の全生涯をキリストの生涯に一致させようとしなければなりません。
—— トマス・ア・ケンピス*

讃美歌 526

祈り 天におられます父よ。あなたとあなたの一人子であるイエス様を賛美できるようお導き下さい。正しい動機を持てるようにお助け下さい。
御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。
ビリー・W・シルベー
カリフォルニア州 ロサンジェルス

2月3日(水)

生き返る

聖書朗読 ヨハネ 12:1～11

大ぜいのユダヤ人の群れが、イエスがそこにおられることを聞いて、やって来た。それはただイエスのためだけではなく、イエスによって死人の中からよみがえったラザロを見るためでもあった。
ヨハネ 12:9

地層の奥深くに、休眠期の花の球根や、厳しい冬の間の保存食としての食べ物が埋められています。その間、それらの成長は完全に止まります。忍耐強く待ち、凍てつく寒さの冬が終わり、春が来るのを待ちます。突然、植物は目覚め、急激に成長を始めます。地面の下から太陽へ向かって伸びて行きます。地表を突き破ります。そして、美しさと輝きを私たちへ見せるのです。

ラザロは三日間、人気のない墓に包まれて置かれていました。イエス様は大声で「ラザロよ、出てきなさい」と呼ばわりしました。御業により、ラザロは墓から出てきました。この奇跡により、多くのユダヤ人はイエス様を信じました。

同様に、神は神の子たちが死後、忍耐強く待てば一人子イエス様に会うため生き返ると約束されています。『それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。』（I テサロニケ 4:16～17）。忍耐強く神の約束を待ち、イエス様に会える希望を持ち慰められましょう。

讃美歌 634

祈り 神よ。私たちはイエス様の存在により慰められます。あなたの栄光により、生き返させられる時を忍耐強く待てますように。
御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。
コニー・シンプキンス・トーマス
ケンタッキー州 マウントワシントン

2月4日(木)

善 意

聖書朗読 ヨハネ 13:36～38

私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分の道に向かって行った。

イザヤ 53:6

私は社会人になってすぐの頃、出版工場で働いていました。その時の同僚の一人が、自分は絶対に罪を犯したことがないと断言しました。私は、その発言自体が罪であることを伝えました。なぜなら、私たち全員が罪を犯しているからです。彼は善意の人でしたが、この点については間違えていました。

この同僚の発言は、大胆で無作法なペテロのことを思い出させました。ペテロはイエスのために自分の命を捨てると宣言したからです。それを聞いたイエス様はペテロに正反対のことを言っています。つまりイエスはペテロに、ペテロは鶏が鳴く前に主を三度否定すると告げたのです。実際に、ペテロが主を否定した時、ペテロの善意はどこに行ってしまったのでしょうか？ ペテロはきっと、悲痛の涙の海に溺れるような思いだったことでしょう。

ありがたいことにペテロは悔い改め、50日後に復活についての良い知らせや、御国についての伝道活動を開始しました。

思わず(以前持っていた)善意を忘れた行動を取ってしまったことがありますか？ 私は何度もあります。それでも神は私に対し、忍耐強くいて下さいます。そして、愚行から救い出す方法を教えて下さいます。

讃美歌 243

祈 り 父よ。私があなたへの善意を持って生きられるよう、強さと知恵を与えて下さい。

御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。

グローバー・シップ

テキサス州 オースティン

2月5日(金)

悩 め る 心

聖書朗読 ヨハネ 14:1～4

私の祈りを聞いてください。主よ。私の叫びを耳に入れてください。私の涙に、黙っていないでください。 詩篇 39:12

私の何人かの友達に、大きな問題と闘っています。闘いは心をかき乱します。例えば、癌は特に大きい問題と言えると思います。痛み、治療、隔離、そして恐怖。しかし、このような状況でも一つ残るものがあります。それは信仰です。本日の聖書朗読の箇所を読むと、安心させられ、心も落ち着くのではないのでしょうか。

どんな問題を抱えていようとイエス様は「神を信じ、またわたしを信じなさい」と言われています。人生において、悩み事が全くない時期などあまりないかもしれません。しかし、神の愛と、その愛により私たちが罪から救われたことを覚えましょう。私たちの悩み事は束の間のことです。神は私たちが耐えることが出来ないような試練は与えないと約束して下さいます。あなたが、今日、何と闘っていても、全ては神の手にあることを覚えましょう。

神はどのように、またいつそうして下さいのか私にはわからない

しかし、神は私の状況をご存じで

神は私の嘆きに耳を傾け

十分な強さを持たない私に

手を差し伸べて下さる

と私は信じている

—— マリー・オレ

讃美歌 520

祈 り 神よ。あなたの愛をいつも心に留められるようお助け下さい。

御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。

シェリー・リーマス

テキサス州 ラボック

2月6日(土)

彼を知っていますか？

聖書朗読 ヨハネ 14:8～14

私は、キリストとその復活の力を知り

ピリピ 3:10

私の友人で同じ教会に通っている人がいるのですが、その人の声は日々人々に聞かれています。彼のショートメッセージはラジオで何千人もの人に向けて放送されているからです。最近、ある男性が訪問者として私たちの教会に来ました。この男性は、ラジオでショートメッセージを担当している私の友人と面識はない人でした。しかし、この訪問者に私の友人を紹介したところ、訪問者は「あなたのこと、知っていますよ」とラジオ伝道をしている友人に言いました。実際に会ったことはありませんでしたが、男性は普段からラジオのショートメッセージを聞いていました。声を知っているだけで、実際に面識があった訳ではありません。

「ピリポよ、こんなに長くあなたがたと一緒にいるのに、わたしがわかっていないのか。」

約三年もの間、ピリポと弟子たちはイエス様と共に歩き、語り、食事を共にし、旅をしました。イエス様から学び、奇跡を目撃しました。しかし、ピリポはイエス様を真の意味では理解していなかったのです。ピリポはイエスが父なる神がご自身をお示しになるために遣わされていることを理解していなかったのです。これはイエスをがっかりさせました。

私は本当にイエス様のことを知っているのでしょうか？ ただイエス様の名前を知っているだけでしょうか？ 教会に行き、説教を聞き、週の半ばの聖書勉強会へ行くだけでは本当にイエス様のことを知っているとは言えないのではないのでしょうか。イエス様は私にがっかりしてはいませんか？ 私は本当にイエス様のことを知っているのでしょうか？ 時間をかけて聖書を読み、御言葉を理解するようにしましょう。イエス様ご自身と御心を知ることにより、神についてさらに良く知ることが出来るでしょう。

讃美歌 333

祈り 父よ。一人子であるイエス様を送って下さり、ありがとうございます。日々、もっとあなたを知ることが出来るよう助けて下さい。

御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。

サリー・ジェーン・シャンク

ウエストバージニア州 ヴィエナ

2月7日(日)

平安をあなたに与えます

讃美歌 ヨハネ 14:27～31

主は近いのです。何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

ピリピ 4:5～7

時々悩み事があると、肩に重荷が載っているような気分になります。イエス様のご経験を顧みれば、私たちの悩み事などたいしたことではないのですが、ついつい悩みに飲み込まれてしまいます。

恐怖心から気をそらすために、夜中の3時にクロスワードパズルをしてみる人もいるでしょう。バンジージャンプをすることで、恐怖心を克服する人もいるかもしれません。それか、ただ座って、くよくよ悩む人もいるでしょう。あなたはどうしますか？

聖書はイエス様がどうやって平安を得ていたかについて書いています。イエス様がどうやって最後の時間を過ごされたのか見てみましょう。イエス様は恐怖とどうやって向き合ったのでしょうか。まず、イエス様は彼の親友と時を過ごしました。イエス様は将来の喜びと楽しみを待ちわびるように伝えました。彼は苦痛の中、祈りました。イエスは神にご自身をゆだね、神の愛に包まれました。

これが私たちの理解を越えた本当の平安です。神から与えられた約束を信じ、御心に従い、神の愛に包まれるのなら、私たちの平安を得られるのではないのでしょうか。アーメン。主よ、来りませ。

讃美歌 298

祈り 万能なる父よ。恐怖心を覚える時にもあなたが平安を与えて下さることを思い起こさせて下さい。あなたの平安で私たちが満たされますように。

御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。

ポール・トーマス

カリフォルニア州 ユクイパ